

神経研究の進歩 第38巻 総目次

1994年(第1号～第6号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特集 海馬〕

海馬の細胞構築と神経結合……石塚 典生……	5(1)
海馬ニューロンの興奮性シナプス……小澤 壽司……	23(1)
海馬の長期増強と長期抑圧……山本長三郎……	34(1)
海馬のグルタミン酸受容体と脳虚血……川合 述史・坪川 宏……	46(1)
海馬の情報伝達系と Ca^{2+} /カルモデュリン依存性プロテインキナーゼII……福永 浩司・宮本 英七……	61(1)
海馬の細胞内情報伝達系—プロテインキナーゼCを中心に—……酒井 規雄・斎藤 尚亮 田中千賀子 ……	73(1)
海馬における神経活動と遺伝子発現……小幡 邦彦……	82(1)
海馬ニューロン活動の光学的計測……飯島 敏夫・松本 元……	91(1)
海馬ニューロンにおける Ca の動態……工藤 佳久……	103(1)
海馬体破壊による実験的記憶障害……西条 寿夫・小野 武年……	112(1)
海馬体の認知・記憶関連ニューロン……小野 武年・西条 寿夫……	126(1)
記憶障害と海馬……田中 康文・橋本 律夫……	140(1)
海馬の画像診断—高次脳機能障害との関連で—……田辺 敬貴・池田 学・橋川 一雄……	161(1)
海馬と臨床てんかん学……真柳 佳昭……	173(1)

〔特集 非侵襲性脳機能測定法〕

誘発電位と事象関連電位……本田 学・美馬 達哉 柴崎 浩……	197(2)
運動系刺激法……宇川 義一・花島 律子……	214(2)
脳磁場計測(MEG)によるヒトの感覚運動機構の解析……南部 篤……	225(2)

磁気脳波(MEG)の臨床応用

……中里 信和・吉本 高志……	238(2)
SPECTによる脳血流測定と病態の解析……小野田行男……	247(2)
PETによる脳循環代謝測定……菅野 巖……	256(2)
PETによる activation study……百瀬 敏光・頼 哲司 佐々木康人……	267(2)
大脳基底核疾患とPET……篠遠 仁……	276(2)
磁気共鳴法による脳代謝測定……成瀬 昭二・古谷 誠一 田中 忠蔵……	286(2)
近赤外線による脳代謝測定……星 詳子・田村 守……	301(2)
Functional Magnetic Resonance Imaging……小川 誠二……	309(2)
Tagging Snapshot MRIの臨床応用……熊田 政信・新美 成二 新津 守……	319(2)

〔特集 呼吸と発声〕

序文……有田 秀穂……	351(3)
延髄呼吸性ニューロン群の分類……江連 和久……	353(3)
発声に關与する運動ニューロンの脳幹内局在……吉田 義一……	365(3)
中心灰白質と発声……坂本 尚志……	378(3)
上気道の神経支配ならびに呼吸性感覚受容機構と反射……局 博一……	393(3)
疼痛—オピオイド—呼吸抑制……熊澤 孝朗……	407(3)
嘔吐における脳幹呼吸性ニューロン活動……野中 聡……	422(3)
あくび反応と中枢のドーパミン—コリン作動性神経機構……牛島 逸子・水木 泰 山田 通夫……	432(3)
呼吸と歩行の相互作用およびその神経機構と機能的意義……河原 剛一……	443(3)

カルパコールの橋網様体注入に

よる呼吸抑制……………木村 弘… 457(3)

睡眠時の上気道調節とセロトニ

ン作動性神経……………有田 秀穂… 466(3)

呼吸性ニューロン群の抑制と

GABA ……………青木 藩… 477(3)

睡眠時無呼吸症候群

……………清水 徹男・菱川 泰夫… 487(3)

乳児突然死症候群……………瀬川 昌也… 501(3)

〔特集 失行とその周辺〕

失行の研究—失行失認を中心と

して……………秋元波留夫… 519(4)

失行論の歴史的変遷……………大東 祥孝… 526(4)

失行の総括的機序……………河村 満… 533(4)

観念失行—使用失行—のメカニ

ズム……………山鳥 重… 540(4)

構成失行の病変と病態生理(late-

rality について) ……………板東 充秋… 547(4)

着衣失行—認知障害との関連も

含めて……………前島伸一郎・中井 國雄

寺田 友昭・板倉 徹

駒井 則彦・土肥 信之… 552(4)

観念運動失行と動作手続きの記

憶……………元村 直靖… 560(4)

口舌顔面失行—意図的呼吸と発

声との関連から—

……………宇野 彰・上野 弘美

越部 裕子・小嶋 知幸

中西千代美・加藤 正弘

加我 君孝…………… 566(4)

眼瞼運動の高次障害：開眼失行，

閉眼失行およびその類縁症候

……………大川 慎吾・大角 幸雄

田淵 正康・森 悦朗… 572(4)

進行性前部弁蓋部症候群—成人

発症従姉妹例—

……………中島 雅士・岩淵 定

福武 敏夫・平山 恵造… 581(4)

発語失行 (apraxia of speech)

……………吉野眞理子… 588(4)

肢節運動失行の症候学的検討

……………塩田 純一・河村 満… 597(4)

拮抗失行と脳梁失行

……………田中 康文・吉田あつ子

橋本 律夫・宮沢 保春… 606(4)

特殊な失行—緩徐進行性失行

……………橋本 衛・田辺 敬貴

和田 裕子…………… 625(4)

非局在性大脳疾患における失行

症状—Alzheimer 病と Creutz-

feldt-Jakob 病—……………本村 暁… 634(4)

頭頂連合野における失行の生理

学的背景……………酒田 英夫・村田 哲… 641(4)

頭頂葉性行為障害の生理学的背

景—肢節運動失行の本態をさ

ぐる—……………岩村 吉晃… 650(4)

前頭葉性行為障害の生理学的背

景……………稲瀬 正彦・丹治 順… 656(4)

〔特集 てんかんの包括治療〕

難治てんかんの包括的治療……………八木 和一… 691(5)

新分類によるてんかんの疫学と

臨床統計……………岡 鉄次・大田原俊輔… 697(5)

小児てんかん難治化の要因

……………関 亨・山田 哲也… 709(5)

成人てんかんの難治化—側頭葉

てんかんの難治化要因—

……………兼本 浩祐・河合 逸雄… 718(5)

てんかんの画像診断—形態面

から—……………中村 克巳・朝倉 哲彦… 724(5)

てんかんの画像診断—機能面

から—……………加藤 元博・荒木 武尚… 738(5)

てんかん焦点決定における新し

い手法……………渡辺 英寿・金子 裕… 748(5)

てんかんの薬物療法—最近の進

歩……………兼子 直… 759(5)

てんかん外科治療の進歩—側頭

葉てんかん：術後2年以上が

経過した100例の包括的評価

……………三原 忠紘… 771(5)

てんかん外科治療の進歩—側頭

葉外てんかん……………清水 弘之… 781(5)

難治てんかんの病理—手術摘出

標本における検討—

……………松田 一己・久保田裕子

三原 忠紘・鳥取 孝安

八木 和一・清野 昌一… 792(5)

てんかんの神経心理……………井上 有史… 808(5)

てんかん患者の医療ソーシャル

ワーク……………大沼 悌一… 816(5)

実験てんかんにおける脳内受容

- 体異常……………森本 清・山田 了士… 823(5)
 キンドリングの分子メカニズム
 ……………山肩 葉子・小幡 邦彦… 838(5)

〔特集 第29回 脳のシンポジウム〕

1. 開会の辞……………早川 徹… 881(6)
2. 挨拶……………萬年 徹… 882(6)
3. 神経系とサイトカイン
 - 1) 神経ペプチドとケミカル
 メディエーター
 ……………田坂 賢二・見尾 光庸… 883(6)
 - 2) グリア・ニューロン相関
 と成長因子
 浅井 清文・中西 圭子・加藤 泰治… 888(6)
 - 3) ヘパリン親和性成長因子
 と神経発生, 損傷……………和中 明生… 896(6)
 - 4) 脳損傷と神経栄養因子
 ……………山田 和雄・湯口 貴導
 榊 孝之・甲村 英二
 大槻 秀夫・早川 徹… 905(6)
 - 5) 神経系におけるインター
 ロイキンの産生, 受容体
 発現とその意義……………田平 武… 913(6)
4. 脳と一酸化窒素 (NO)
 - 1) 脳と NO: シナプス可塑
 性における神経情報伝達
 因子としての NO ……………渋谷 克栄… 920(6)
 - 2) 神経系における一酸化窒
 素合成酵素の多様性
 ……………小倉 勤・江角 浩安… 926(6)
 - 3) NO と神経伝達物質放出
 ……………大熊誠太郎・栗山 欣弥… 934(6)
 - 4) NO と痛み
 ……………川畑 篤史・高木 博司… 940(6)
 - 5) 脳動脈と NO 作動神経
 ……………戸田 昇… 948(6)
 - 6) 脳循環と Nitric oxide (NO)
 ……………福内 靖男… 953(6)
 - 7) 脳虚血と NO
 松居 徹・長藤 寿昭・浅野 孝雄
 久村 英嗣・吉峰 俊樹・早川 徹… 957(6)
5. 神経系の物質輸送機構

座長総括……………御子柴克彦… 968(6)

 - 1) 中枢神経系に発現するト
 ランスポーター……………島田 昌一… 969(6)
 - 2) 細胞内での膜輸送を制御

- する蛋白質 HPC-1/syn-
 taxin は神経芽室に関与
 する……………赤川 公朗… 976(6)
- 3) 神経系におけるギャップ
 結合の機能を探る……………菅野 義信… 984(6)
 - 4) 新しい分子モーターと神
 経細胞内の物質輸送機構
 (抄録)……………廣川 信隆… 989(6)
 6. 記憶障害の臨床
 - 1) 記憶障害の心理学的基礎
 ……………太田 信夫… 992(6)
 - 2) 海馬と記憶障害
 ……………山鳥 重・米田 行宏
 森 悦朗・山下 光… 997(6)
 - 3) 視床と記憶障害……………秋口 一郎…1004(6)
 - 4) 前脳基底部病変と健忘
 ……………岩田 誠・櫻井 靖久
 石川 尚志・詫間 浩
 百瀬 敏光 ……………1012(6)
 - 5) 痴呆疾患の記憶障害
 ……………田辺 敬貴・数井 裕光
 池田 学・中川 賀嗣…1023(6)
 - 6) 痴呆性疾患における中潜
 時聴性反応 (MAEP) の検
 討—知的機能への網様賦
 活系の関与—
 ……………亀井 英一・三森 康世…1034(6)
 7. 挨拶……………佐野 圭司…1042(6)
 8. 閉会の辞……………早川 徹…1043(6)

〔原 著〕

- H₂¹⁵O-PET による漢字および
 仮名文字の読字過程の解析
 ……………櫻井 靖久・百瀬 敏光… 328(2)
- タイラー脳脊髄炎ウイルス
 (TMEV) における主要構造
 非依存性抗体の抗原決定基の
 同定と局在に関する研究
 ……………井上 敦・高 昌星
 柳澤 信夫・Byung S. Kim… 668(4)
- 微小管結合蛋白質タウの最 C 末
 端領域の分子多様性……………澤 明… 855(5)

〔寄 稿〕

- 勝木保次先生の研究と想い出
 ……………田崎 一二・菅 乃武男… 676(4)